

第96回一般質問一覧表

5. 7. 13

順位	氏 名	大 項 目	小 項 目 (要 旨)	答 弁
1	村井正信	地域発行の古い新聞を閲覧できる対策を求める	<p>(1)西脇地域で発行された地域紙は、私の知る限りでは「西脇時報」で、1951（昭和26）年の創刊となっていた。それ以前に西脇多可を地域とした新聞はあったのか、あれば名称と発行年、廃刊年を聞く。</p> <p>(2)その新聞は原本での閲覧は可能か。</p> <p>(3)新聞を撮影しマイクロフィルムにしているのか。しているのであれば、読み取ることとはできるか。</p> <p>(4)北播磨管内の地域にはそれぞれ地域の新聞があったと聞いている。各自治体において発行されていた新聞の名称と自治体での保存及び市民の閲覧はどのようにしているのか調査しているか。</p> <p>(5)短寿命の紙資料の代表として新聞紙が上げられるが、その新聞をそのまま保存して朽ちさせるのではなく、マイクロフィルム化などデジタル化して市民が研究や調査のために閲覧できるようにすべきと考えるが、市の考えを聞く。</p>	市長
		合葬式墓所の設置を求める	<p>お墓の問題は、全ての人が行き着く問題であるが、高齢者にとっては差し迫った問題となっている。しかし引き継ぐ親族がいない人、子どもに負担をかけられないと考える人、所得が少ないためお墓そのものを所有できない人がいる。そのため、自治体における合葬式墓所を求める声が多くある。</p> <p>(1)高松町のお墓の使用許可数と返還数</p> <p>(2)令和4年度中に合葬式墓所を新設された県内の自治体はあるのか。</p> <p>(3)総合計画の後期基本計画の策定に向けて市民アンケート調査を行うのか。</p> <p>(4)アンケート調査は市民生活に関する総合的な内容になると思うが、お墓に関する項目も入れる方がより良いと考える。そのような考えはあるのか。</p> <p>特に高齢者を巡る状況について</p> <p>(5)-1 国民年金の平成23年度と令和5年度の支給額は一人1か月でいくらか。</p>	市長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			(5)-2 国民健康保険税の平成23年度の保険料(均等割・平等割・所得割)と令和5年度の保険料(均等割・平等割・所得割)はいくらか。	市長
			(5)-3 介護保険料第4期(平成23年度)と第8期(令和5年度)の標準の保険料はいくらか。	
			(5)-4 後期高齢者医療の保険料率の平成23年度の保険料率と令和5年度の保険料率はいくらか。	
			(6)日本の国民は物価高に苦しんでいるが、特に収入の限られた高齢の年金生活者は、ひとたび病気や介護をきっかけに費用の負担が増えれば生活が成り立たなくなる。このような高齢者の現状を市長はどう思うのか。	
			(7)将来への安心感と高齢者負担の軽減 単独世帯の増加、後継ぎがない、経済的事情からお墓が買えないなど様々な事情により、今後、合葬式墓所の需要が増えてくると予測される。合葬式墓所は、使用される方にとっては、将来の不安や管理、墓地建立の費用負担が少ないなど様々なメリットがある。自治体が運営することで、安心感が得られる。西脇市で合葬式墓所新設を進めることを求める。	
2	高瀬弘行	高齢者や障害がある方などのごみ出し支援策について	(1)65歳以上の単身世帯数及び障害のある方の単身世帯数は。	部長
			(2)西脇市として、把握している日々のごみ出しが困難な世帯数は。	
			(3)県下の自治体で、高齢者の方などのごみ出し支援策がある自治体数は。(あるいは割合は)	
			(4)近隣の自治体で、高齢者の方などのごみ出し支援策がある自治体は。	
			(5)高齢者や障害がある方などで、日々のごみ出しが困難な世帯に対する支援策の導入についての市長の考えは。	市長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
3	藤原哲也	第2次西脇市総合計画(前期基本計画2019年策定)と西脇市立学校学習環境規模適正化推進計画(案)の関係性について	(1)第2次西脇市総合計画(前期基本計画2019年策定)と西脇市立学校学習環境規模適正化推進計画(案)の関係性について聞く。	部長
			(2)第2次西脇市総合計画(後期基本計画)作成に当たり西脇市立学校学習環境規模適正化推進計画(案)との整合性について聞く。	
			(3)西脇市立学校学習環境規模適正化推進計画(案)の懸案事項・課題等について聞く。	教育長
			(4)今回の西脇市立学校学習環境規模適正化推進計画(案)での、西脇東中学校と黒田庄中学校との統合計画(案)を再検討する意思はあるのか聞く。	市長
4	東野敏弘	西脇市立学校学習環境規模適正化推進計画(案)について	(1)西脇市の今後の教育の在り方・方向性について問う。 推進計画案では、西脇市の今後の教育の在り方・方向性が十分示されていないように受け取られる。第3回西脇市総合教育会議でも、教育長はそのような発言をされている。本来、西脇市の教育の進むべき方向性を示す必要がある。教育長の考えを聞く。	教育長
			(2)「西脇市立学校学習環境規模適正化推進計画(案)」は、西脇市と西脇市教育委員会との連名になっていないのは、なぜか 推進計画の実行には、財源の裏付けがある財政計画が必要である。そのため、西脇市と西脇市教育委員会との連名にすべきと考えるが、西脇市教育委員会だけになっている理由を聞く。	市長 教育長
			(3)「西脇市立学校学習環境規模適正化推進計画(案)」によると、令和20年には市内の中学校は2拠点化の方向性が示されている。当面、西脇東中学校と黒田庄中学校は緩やかな統合を行い、将来的に2拠点化を目指す考えはないかを問う。 推進計画(案)によると、令和20年には西脇南中学校と新設される西脇中学校・	

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			西脇東中学校・黒田庄中学校の2拠点化になるとのことであるが、当面、西脇東中学校と黒田庄中学校は現状の校舎をそれぞれ活用し、オンライン授業やバス移動による合同授業、合同体育祭等の緩やかな統合を行い、将来的に2拠点化を目指すべきだと考えるが、市行政、市教育委員会の考えを聞く。	市長 教育長
5	森脇久夫	西脇市立学校学習環境規模適正化推進計画(案)について	(1)計画案策定までの経緯について 計画案策定のプロセスおよび西脇東中学校と黒田庄中学校の統合校決定の根拠、人口重心について問う。	教育長 部長
			(2)総合教育会議での中学校統合に対する意見について 第3回総合教育会議において市長は、会議資料2の網掛けの数と「その他」を理由に統合校に西脇東中学校を推すとの意見表明をされたが、網掛け数の変化について、また「その他」の理由について問う。	市長
			(3)計画決定までの取組について 説明会で出されたご意見、また実施中のパブリックコメントで寄せられたご意見は、まだまとまっていないと思うが、それらの扱いも含め、説明会を終えた現時点における今後の対応について問う。	部長
			(4)計画決定について 統廃合によって生じる地域課題は様々で市長部局の役割も大きい。また、計画推進には市長部局による教育委員会への支援が不可欠と考えるが、市長の考えを問う。	市長
			(5)計画決定に向けての思いを問う。	教育長
6	坂部武美	校区外への就学について	(1)校区外就学の現状 ①「西脇市立学校の通学区域及び就学すべき学校の指定に関する規則」によって、校区外就学の現状は。 ②なぜ校区外へ就学するのか。その理由は。	教育長 教育長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			(2)就学校の変更 就学校を変更したい場合、就学校の変更に関する申立書を提出し、教育委員会は内容を審査し、承認、不承認するとある。相当の理由があると認める場合は、承認するとあるが、どの様な理由であれば承認するのか。	教育長
		各地区まちづくりと小学校の在り方について	(1)各地区のまちづくりを進める上で、地区の小学校との関係は ①地区からのまちづくりを推進するにあたって、地域自治協議会や地区まちづくり推進組織と地区の小学校はどのような関係を保つ必要があるのか。	市長
			②小学校がない地区に、子どもを持つ保護者はその地区に住みたい・移住したいと思うのか。	
			(2)各地区の人口増対策は 人口増策として各種事業を行っているが、このことが各地区の小学校区の人口増にもつながると考える。次の事業の取り組みは ①若者の働く場、若い女性の雇用の場の確保。	
			②Uターン・Iターン・Jターンの推進と市街化調整区域への移住策。空家活用も含めた推進策。	
			③住宅支援。令和3年度施政方針の子育て世代向けの住宅建設等の推進と市営住宅の入居促進。	
			④出生率に関連する結婚活動支援の充実。	
			⑤上記の市長の考えと、これ以外の市長が考える重点施策は。	
7	高瀬弘行	学校の統廃合について	(1)3月27日総合教育会議以降の経緯について	部長
			(2)教育委員会部局としての今後の展開について	
			(3)上記の「今後の展開」についての市長の認識について	市長
			(4)黒田庄中学校と西脇東中学校の統合に関して、この間の経緯や今回の他の議員の一般質問も踏まえた市長の見解について	

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			(5)文部科学省の「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」では、保護者や地域住民と共通理解を図りながら、学校の統廃合の適否について考える必要があります。」とあるが、具体的にはどのような方法で共通理解を得るのが良いと考えるか。	市長
8	寺北建樹	西脇市立学校学習環境規模適正化推進計画(案)について	(1)当面の間、凍結し、庁内で十分な意思統一を図るべし 住民の理解・納得なしに学校の統廃合は進められないし、進めるべきではない。 5議員の質問・答弁を踏まえ議論したい。	市長 教育長
9	杉本佳隆	人口増加の取組と地域の活性化に向けて	(1)人口維持・増加に向けた市の方針ソフト面の施策ではなく、都市構造やハード面からの施策により、人口維持や増加に向けた考え、市長の思いを聞く。	市長
10	浅田康子	女性活躍の推進	(1)女性版骨太方針の中で、女性活躍と経済成長の好環境の実現に向けてと示されているが、西脇市ではどのような取組が考えられるのか。 (男性リーダーの会に入会し、交流で得られた情報から西脇に活かせることは。) (2)女性活躍の柱となる市長の思いを問う。	市長

※高瀬弘行議員の一般質問は2番と7番に分割して行います。